



なるほどなっとくニュース

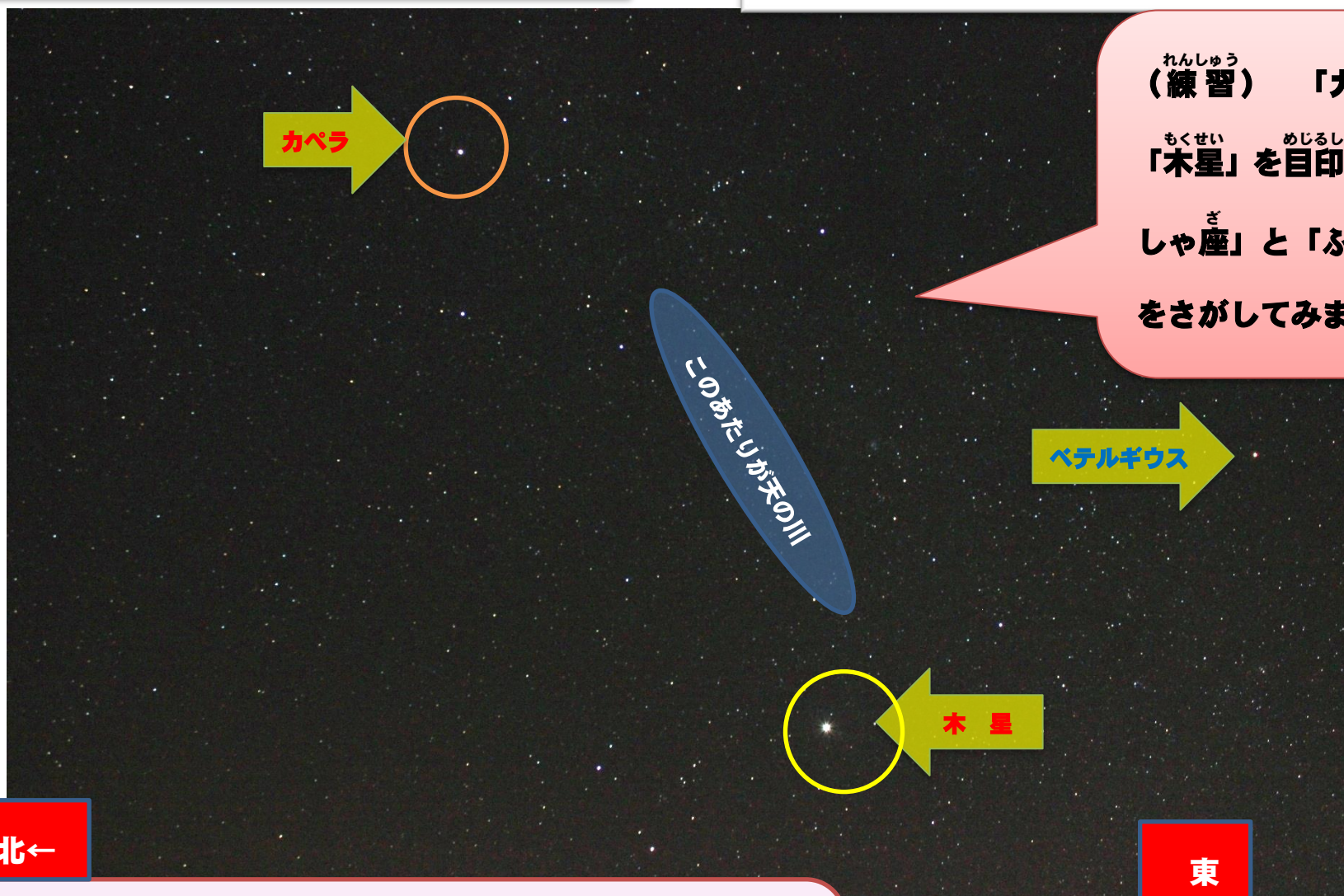
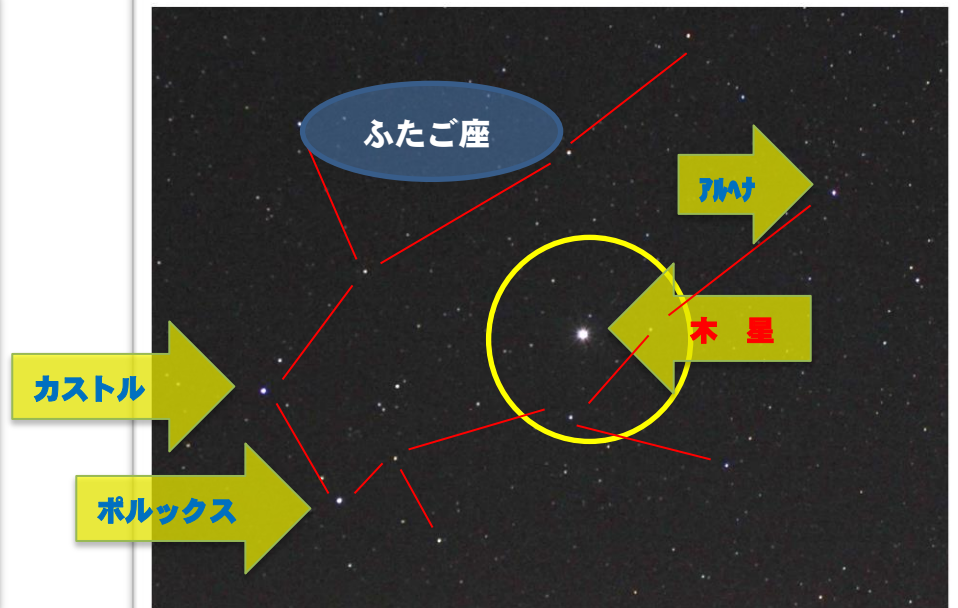
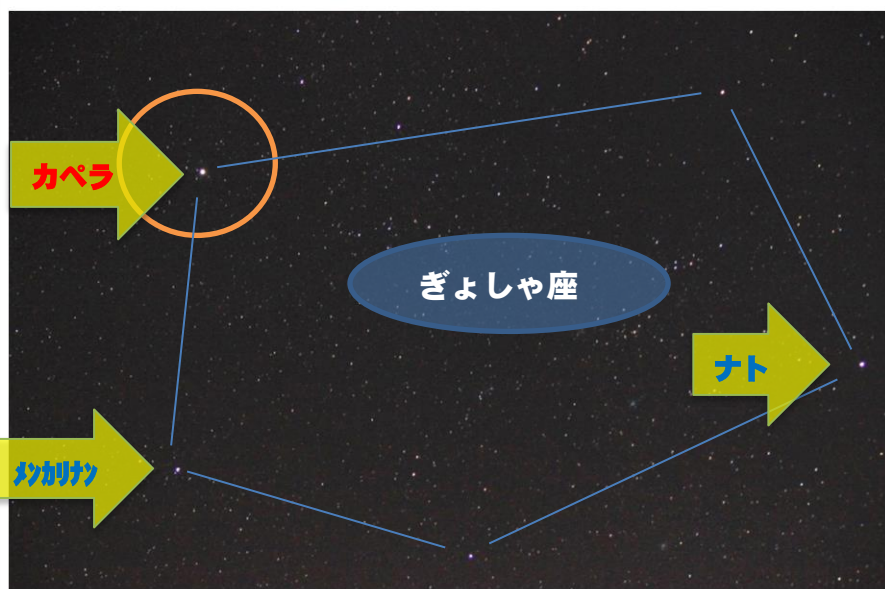
県立山口博物館

学校地域連携担当

なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、県立山口博物館のホームページでダウンロードすることができます。

さむ ま ふゆ よぞら み あ 寒さに負けず、冬の夜空を見上げよう！……PART 2

あか もくせい ふゆ ざ なか いどう もくせい む ひだりがわ なら
明るい木星は、この冬は「ふたご座」の中を移動しています。木星に向かって左側に並んでいる
ほし ざ ふたご かお あたま ほし み あ あま がわ なか
2つの星がふたご座の「双子の顔（頭）」にあたる星です。そこから見上げていくと「天の川」の中
あか いっかく ご かけい なら ほし み ざ
に、明るいカペラを一角として五角形に並んでいる星が見つかります。それが「ぎょしゃ座」です。



れんしゅう (練習) 「カペラ」と
もくせい めじるし
「木星」を目印に、「ぎょ
しゃ座」と「ふたご座」
をさがしてみましょう。

北←

東

ポイント1) 木星は惑星なので、他の星座の星と異なる動きをします。そのため、これからずっとふたご座の中で見られるわけではありません。

ポイント2) 冬の「天の川」は、銀河系の中心の反対方向を見ていることになるので、銀河系の中心方向が見えている夏の「天の川」に比べると目立ちません。
(1/2撮影)

普段何気なく見ている星にも名前があったり、星座として物語があったりします。それらを少しでも知って夜空を見上げると、今までとはまた違った夜空に見えることでしょう。